2024

和光大学学生募集要項

総合型選抜前期
（授業体験方式・事前課題方式）

総合型選抜中期
（小論文方式）

学校推薦型選抜
（公募制・指定校・和光高校内部推薦）

和光大学

入試日程

●総合型選抜前期

試験方式	出願期間	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限
授業体験方式	9/13㈬ ～ 10/10㈫ （郵送必着）	9/12㈫9:00 ～ 10/9㈪23:59	10/21㈯	11/1㈬ 11/20㈪23:59まで オンライン（WEB） 合否照会可能	11/20㈪ （消印有効）
事前課題方式			10/22㈰		

※「授業体験方式」と「事前課題方式」を同時に受験することはできません。
※「事前課題方式」は心理教育学科心理学専修では実施しません。

●総合型選抜中期

試験方式	出願期間	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限
小論文方式	11/1㈬ ～ 12/7㈭ （郵送必着）	10/31㈫9:00 ～ 12/6㈬23:59	12/16(土)	12/21㈭ 1/9㈫23:59まで オンライン（WEB） 合否照会可能	2024年 1/9㈫ （消印有効）

※「総合型選抜中期」は現代人間学部・表現学部では実施しません。

●学校推薦型選抜

試験方式	出願期間	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限
和光高校内部推薦	11/1㈬ ～ 11/15㈬ （郵送必着）	10/31㈫9:00 ～ 11/14㈫23:59	11/25㈯	12/1㈮ 12/15㈮23:59まで オンライン（WEB） 合否照会可能	12/15㈮ （消印有効）
指定校					
公募制			11/26㈰		

●窓口受付について

各試験の出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出が可能です。
また、窓口提出の場合に限り、同時に検定料を現金で納入することが可能です。

出願に関わる個人情報について

入学試験に関わって提出いただく個人情報につきましては、入学試験実施、入学手続に関わる業務および入試に関する統計処理に使用します。

なお、これらについて本学より当該業務の委託を受けた業者が、個人情報の全部または一部を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

また、入試結果および成績については、出身学校の進路指導部に開示することがありますので、併せてご了承ください。

募集定員（723 名）

学部学科			募集定員											
学部	学科		総合型選抜			学校推薦型選抜	一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜			特別選抜	計	
			前期	中期	後期		前期（2科目選択方式／特待生試験）（英・国方式／特待生試験）	後期（英・国方式／特待生試験）	A日程	B日程	C日程	A日程 B日程		
現代人間学部	心理教育学科	心理学専修	20	―	若干名	20	28	若干名	7	若干名	若干名	若干名	75	160
		子ども教育専修（初等教育課程）	15	―	若干名	15	8	若干名	2	若干名	若干名	若干名	40	
		保育コース（幼児教育課程）	15	―	若干名	20	8	若干名	2	若干名	若干名	若干名	45	
	人間科学科		25	―	若干名	25	35	若干名	15	若干名	若干名	若干名	100	
表現学部	総合文化学科		40	―	若干名	25	38	若干名	20	若干名	若干名	若干名	123	
	芸術学科		30	―	若干名	20	25	若干名	5	若干名	若干名	若干名	80	
経済経営学部	経済学科		30	10	若干名	50	30	若干名	10	若干名	若干名	若干名	130	
	経営学科		30	10	若干名	50	30	若干名	10	若干名	若干名	若干名	130	

※総合型選抜前期の募集人員は、授業体験方式と事前課題方式を合わせた人数です。

※学校推薦型選抜の募集人員は、公募制・指定校・和光高校内部推薦を合わせた人数です。

※一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜・総合型選抜後期は、WEB 出願です。学生募集要項は７月中に本学ホームページ上で公開します。

※特別選抜（外国人留学生・海外帰国生徒・社会人・中国引揚者等子女対象）学生募集要項は別途請求してください。

※特待生試験は、一般選抜前期（２科目選択方式）（英・国方式）、一般選抜後期（英・国方式）を受験し８割以上を得点した者を特待生として選抜する制度です。特待生は初年度の授業料（90万円）と施設設備資金（15万円）が免除になります。

総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜合格者対象特待生試験について

総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜で合格した方も、一般選抜前期（２科目選択方式）、一般選抜前期（英・国方式）、一般選抜後期（英・国方式）で特待生試験に挑戦することができます（検定料が別途必要）。

一般選抜で８割以上にあたる160点以上を得点した方は全員、特待生として選抜され、初年度の授業料90万円と施設設備資金15万円の計105万円が免除されます。

アドミッション・ポリシー

◇全体

本学の建学の理念と教育目標に賛同し、積極的に学ぼうとする入学者を、広く国内外から受け入れます。

1. 本学が求める基礎学力と学習能力を備えた人。
2. 学習意欲にあふれ、自らの問題意識や興味・関心が旺盛な人。
3. 各学部・学科の専門的知識を身につけ、それを応用していける力をつけたいと希望する人。
4. 問題解決能力を高め、広く社会に貢献していきたいと希望する人。
5. 社会に出て役立つ教養・実力・国際感覚を身につけたい人。

◇現代人間学部

本学部では、知識・思考力・判断力・表現力・実行力を持ち、意欲のある多様な学生を歓迎します。そのため様々な方式の入試を実施しています。学科の特性に合わせ、以下のより具体的なアドミッション・ポリシーによって学生を受け入れます。

■心理教育学科

心理学と教育学と保育学の学問を通して、現代人が直面し解決が求められている課題を学びます。人の心について深く知りたい方や、子どもや教育、保育や幼児教育に関心がある方を受け入れます（「子ども教育専修」では小学校教諭や幼稚園教諭の免許、保育士資格を取りたい方を受け入れます）。

■人間科学科

刻々と変わりゆくグローバルな自然―社会環境に生きる人間そのものをトータルに学びます。その教育を受ける条件として、次のような関心・意欲を有する学生を受け入れます。

(1) 横断的知性を身に付け、自然環境や社会に生じる様々な問題に向き合いたい人。
(2) 他者とのコミュニケーションに興味・関心を持ち、その能力を磨きたい人。
(3) 体験や行動することから何かを学び取る意欲を持っている人。
(4) 生命、身体文化、社会に関する専門性を身に付けたい人。
(5) 人間のより良き生き方や社会生活を創造していくための行動力を養いたい人。

◇表現学部

■総合文化学科

ことばや映像などの表現に興味がある人、外国語や海外の文化を学んでみたい人を求めます。広い領域から自由に選択できるので、幅広い視野をもって自分のテーマを探りたい人にふさわしい学科です。また、国語･英語の教員資格が取得できるので、教師を志す人も受け入れます。

■芸術学科

美術、デザイン、映像などの制作や歴史やメディアに関心をもち、自らの創造力を伸ばしたい人を求めます。アート、デザイン、プランニングの各コースの授業から自由に学べ、芸術について幅広く学びながら専門性を磨くことができる学科です。美術の教員や博物館学芸員を志す人も受け入れます。

◇経済経営学部

■経済学科

経済学科では、社会の仕組みや経済の動きに関心があり、より多くの人がより豊かに暮らすためにはどうすればよいかを考えることに意欲がある人を求めます。経済理論、政策、行政、経済史、環境問題、国際社会などに興味がある人を受け入れます。

■経営学科

経営学科では、経営学科の３つの専門領域である経営・簿記会計・情報にかかわるさまざまな問題について関心を有している人、ビジネスにかかわるみずからの将来像を明確に思い描き、その実現に向けて意欲的に学ぶことができる人を受け入れます。

総合型選抜前期（授業体験方式・事前課題方式）で求める人物像

総合型選抜前期は、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、総合型選抜前期は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパス等に参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、現役生は所属学校の先生ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学部	学　　科	求　め　る　人　物　像
現代人間学部	心理教育学科［共通］	心理学や教育学、保育学に関心をもち、人間発達に関わる課題の解決に向けて実践的に取り組む意欲がある人。かつ、生徒会活動や部活動、学校・地域での文化祭や体育祭などのイベントまたはボランティア活動などの企画・取り組みに主体的に参加し、活動した経験のある人。
	心理学専修	人間の発達や適応に関心があり、心理学の専門知識を活かし、社会で活躍したいという意欲がある人。
	子ども教育専修	子どもの発達に関心があり、小学校・幼稚園の教員免許を取得し、子どもの教育に関わろうという意欲のある人。
	保育コース	乳幼児の発達に関心があり、保育士資格や幼稚園教員免許を取得し、乳幼児の保育や教育に関わろうという意欲のある人。
	人間科学科	次のいずれかに該当する人。 ①現代に生きる人間の「生命」「身体」「社会」のいずれかについて、明確な関心と学習意欲を持っている人。 ②地域活動、文化活動、ボランティア活動、国際交流などに関心や実績がある人。 ③身体を使った表現活動、またはスポーツに関心があり、さらにそれを追究したいと考えている人。 ④現代社会の現状はどうなっているのか、またどんな問題を抱えているかについて明確な関心と強い学習意欲をもっている人。
表現学部	総合文化学科	既成の枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野をもち次のいずれかに該当する人。 ①日本・アジア・欧米・太平洋地域・アフリカの言語や文化に関心があり、それを追求する意欲のある人。 ②世界のさまざまな創造的表現（文学、演劇、神話、映像、音楽など）や表現手段（メディア）に関心があり、それを追求する意欲のある人。 ③文学、演劇、映像、音楽などで自己アピールできる技能や成果をもつ人。 ④「国語」「外国語」「芸術」「情報」など、総合文化学科の専門教育に関連のある教科のうち、得意科目が１科目以上ある人。
	芸術学科	ジャンルの枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野をもち、次のいずれかに該当する人。 ①視覚芸術（美術、デザイン、映像など）の制作や編集に関心がある人。 ②主に視覚芸術とその歴史や表現の手段（メディア）に関心があり、それを追求する意欲のある人。 ③さまざまな表現手段によって自己アピールできる技能や成果をもつ人。 ④「国語」「外国語」「芸術」「情報」「専門教育に関する各教科」のうち、得意科目が１科目以上ある人、あるいはそれと同等の力を持つ人。
経済経営学部	経済学科	経済学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経済学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経済学科での学びに対して熱意をもって取り組むことができる人。
	経営学科	経営学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経営学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経営学科での学びに対して熱意をもって取り組むことができる人。

総合型選抜前期（授業体験方式）選考方法

■試験科目・時間割・配点

学　部	学　科	1 時限目	2 時限目
現代人間学部	全学科	10:00　集合 10:30～12:00　①授業体験とレポート作成（40点）	②面接（60点）※
表現学部	総合文化学科		
	芸術学科	10:00　集合 10:30～12:00　①授業体験と実技 （コラージュまたはデッサン）（40点）	②面接（60点）※
経済経営学部	全学科	10:00　集合 10:30～12:00　①授業体験とレポート作成（50点）	②面接（50点）※

※面接の集合時間は当日指示します。

【授業体験時間について】

芸術学科以外：90分間の授業体験のうち最初の45分程度が授業体験、残りがレポート作成時間となります。

芸術学科：90分間の授業体験のうち最初の20～30分程度が授業体験、残りが実技時間となります。

■選考方法

①「授業体験とレポート作成」（芸術学科以外）の内容

学部	学　科	授業タイトル	内　容
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修 保育コース	子育ての現在（いま）	現代の日本の子育ては「孤育て」、「罰ゲーム」とたとえられるほど深刻な状況にあります。その理由として、地域コミュニティの崩壊やインターネットの発展、ママカーストなどが挙げられます。また、子どもを育てる基盤となる家族の歴史的な変遷や親にとっての子どもをもつ意味の変化についても解説します。その上で子育ての営みのあり方や子どもの育ちに必要なことを考えてゆきます。 その後、授業内容に関する設問および自らの経験を踏まえて考察するレポート（400字程度2題）を作成します。
	人間科学科	性的同意から、 沖縄の少女たちの現実を考える	性的な行為を行う際には、事前にパートナー（ズ）との間で同意をとる必要があります。これを性的同意といいます。同意のない性的な行為は、婚姻関係や交際中であろうと、性暴力とみなされます。性的同意に対する理解が進むことで、かつては問題化されなかったことが社会問題であると認知されるようになりました。 授業では、この性的同意に焦点をあてて、沖縄の周辺層の少女たちの現実に迫ります。彼女たちの多くは、性的同意を明確にとりません。なぜ彼女たちはそのようにふるまうのかについて、具体的な事例を紹介しながら考えます。 授業を受けた後、提示されたテーマでレポート（1,000字程度）を作成してもらいます。
表現学部	総合文化学科	文化のさまざまな形	身のまわりの出来事を文化という窓からのぞくと、どのように見えるのでしょうか。さまざまな地域や時代の文化（ことば、神話、文学、演劇、映像、音楽、メディアなど）を学ぶことで、日常の風景が違って見えてきます。授業では、多様な文化に触れるおもしろさを紹介しながら、記述の仕方を解説します。授業の内容を参考にして、あなたが関心を抱いている文化の魅力について、800字程度の文章にまとめてください。
経済経営学部	経済学科 経営学科	現代社会におけるヒト・モノ・カネ・情報の動き	現代の社会や会社の状況をやさしく説明する授業です。高校での学習内容が基本となるので、経済学や経営学に関する専門知識は必要ありません。授業を受けた後、提示されたテーマでレポート（600字程度）を作成します。レポートでは、テーマをめぐる皆さんの理解力が評価されます。

②「授業体験と実技」（芸術学科）の内容

学部	学　　科	授業タイトル	内　　容
表現学部	芸術学科	コラージュとデッサンの作例・技法	出願時に(A) コラージュ、(B) デッサンのいずれかを選択します。 授業ではコラージュとデッサンの作例・技法などを中心に短時間の講義を行います。 その後、出願時に選択した実技に取り組みます。 **(A) コラージュ** **「あなたが想像した動物と住環境」をテーマに、コラージュで自由に表現してください。** 以下のような素材を用意し、画用紙（B3サイズ）の上に構成した作品を採点します。受験者は黒鉛筆（複数使用可）・消し具を持参してください。黒鉛筆、消し具以外の必要な道具・材料は大学が用意します。 **(B) デッサン** **時間内に「文房具」を描いてください。置き方の組み合わせは自由です。** 画用紙（B3サイズ）の上に用意されたモチーフを描写した作品を採点します。受験者はデッサン用具（黒鉛筆数本、消しゴム、カッターまたは鉛筆削りなど）を持参してください。カルトン（下敷き）、クリップ、画用紙は大学が用意します。

③面接について

・試験当日の面接は、以下の資料を参考資料として活用します。

学部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの
現代人間学部	心理教育学科　心理学専修	・調査書　・志望理由書　・活動報告書
	心理教育学科　子ども教育専修	
	心理教育学科　子ども教育専修　保育コース	
	人間科学科	
表現学部	総合文化学科	
	芸術学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書 ・ポートフォリオ等（※）
経済経営学部	経済学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書
	経営学科	

上記のほか、自己アピールに用いる資料の持ち込みが可能です。映像・音の場合は再生機器も用意してください。

（※）芸術学科の「ポートフォリオ等」について

以下の例から自由に選び、面接に必ず持参してください。

A）授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録（絵や文、立体やデザイン、写真や映像、音など）

B）鑑賞作品の美術展や映画のチラシ、切り抜きコピー、メモ等

紙はA4程度のファイルにまとめると良い。映像や音の再生機器は自分で用意し5分以内で再生する。自己アピールのため、オリジナルを中心にし、模写のみにならないようにすること。

総合型選抜前期（授業体験方式）選考基準

学部	学科	選考基準
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修 保育コース	**①授業体験とレポート作成** 心理学や教育学・保育学に関わる授業を聴き、授業内容にもとづいたレポートを書くことで、基礎的な知識、思考力、文章の表現力をみます。 **②面接** 心理学や教育学・保育学に対する興味や関心、基礎的な知識、他者からの問いかけに対する応答力の３点をみます。学校や地域における諸活動や社会参加の実績についてもみます。
現代人間学部	人間科学科	**①授業体験とレポート作成** 授業に参加し、その内容を整理し、講義内容と関連したレポートを作成します。出題の意図を的確に把握し要約できる能力、一定時間で自らの考えをまとめる能力、自らの考えを的確に伝える能力、と同時に、講義内容に関わる素養や基礎知識、基本的な日本語表現能力や思考力などをみます。 **②面接** 調査書を参照しつつ、受験生の問題意識と関心の程度、関連分野の基礎知識、基本的学習態度が身に付いているかどうか、諸活動の実績などを評価します。
表現学部	総合文化学科	**①授業体験とレポート作成** 授業の内容をふまえて自分の考えを記述する力をみます。基礎的な学力やレポートの書き方（誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性）も評価の対象とします。 **②面接** これまでの学習や生活、学校や地域における、さまざまな経験を積んだ人々との活動および自らの体験によって獲得したさまざまな社会的知見に関して、適切な受け答えができ、基礎的な知識にもとづいて、入学後に学びたいことを具体的・積極的に語ることができるかを評価の対象とします。
表現学部	芸術学科	**①授業体験と実技（コラージュまたはデッサン）** 授業を聴いたうえでその内容を理解し、実技に取り組みます。基礎的な造形力や構成力、表現意欲、最後までやり遂げる力について評価します。 **②面接** 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかをみます。
経済経営学部	経済学科 経営学科	**①授業体験とレポート作成** 経済・経営にかかわる授業を聞き、その授業内容に基づいてレポートを作成してもらいます。経済経営学部で学習を進めていくうえで必要となる基礎的な知識、思考力、文章の表現力を評価します。 **②面接** 志望理由・入学後の学習計画について確認し、将来の希望する進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学習の場であるか、入学後、主体性をもって多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。

総合型選抜前期（事前課題方式）選考方法

■試験科目・配点

学　部	学科・専修・コース	試　験　科　目	備　考
現代人間学部	心理教育学科　子ども教育専修	①事前課題と面接（100点）	試験日当日は「面接」のみ実施します。 大学への集合時刻は受験票および大学ホームページでお知らせします。
	心理教育学科　子ども教育専修　保育コース		
	人間科学科	①事前課題（60点） ②面接（40点）	
表現学部	総合文化学科	①事前課題と面接（100点）	
	芸術学科	①事前課題と面接（100点）	
経済経営学部	経済学科	①事前課題と面接（100点）	
	経営学科	①事前課題と面接（100点）	

■選考方法

●「事前課題」の内容

学　部	学科・専修・コース	事前課題の内容
現代人間学部	心理教育学科　子ども教育専修	【スクーリング形式】 詳細は P.9参照
	心理教育学科　子ども教育専修　保育コース	
	人間科学科	【事前課題レポート形式】 出願時に「事前課題レポート」を提出してください。 ・課題は学科によって異なります。詳細は下のページ参照。 人間科学科 P.10～11 総合文化学科・芸術学科 P.12～ 経済学科 P.14～15　経営学科 P.16～17
表現学部	総合文化学科	
	芸術学科	
経済経営学部	13経済学科	
	経営学科	

●面接について

・試験当日の面接は、以下の資料を参考資料として活用します。

学　部	学科・専修・コース	面接の参考資料となるもの
現代人間学部	心理教育学科　子ども教育専修	・調査書　・志望理由書　・活動報告書 ・スクーリング時に提出したエントリーシート ・スクーリングで作成したレポート
	心理教育学科　子ども教育専修　保育コース	
	人間科学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書 ・事前課題レポート
表現学部	総合文化学科	
	芸術学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書 ・事前課題レポート　・ポートフォリオ等 (※)
経済経営学部	経済学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書 ・事前課題レポート
	経営学科	

上記のほか、自己アピールに用いる資料の持ち込みが可能です。映像・音の場合は再生機器も用意してください。

（※）芸術学科の「ポートフォリオ等」について

以下の例から自由に選び、面接に必ず持参してください。

A）授業課題や自主制作、部活･課外活動の記録（絵や文、立体やデザイン、写真や映像、音など）

B）鑑賞作品の美術展や映画のチラシ、切り抜きコピー、メモ等

紙は A4程度のファイルにまとめると良い。映像や音の再生機器は自分で用意し5分以内で再生する。自己アピールのため、オリジナルを中心にし、模写のみにならないようにすること。

総合型選抜前期（事前課題方式）選考基準

学部	学科・専修・コース	試　験　科　目
現代人間学部	心理教育学科 子ども教育専修	**①事前課題と面接（100点）** 事前課題（スクーリングで作成したレポートと個人面談）をふまえて、出願時の提出書類をもとに面接を行い、総合的に評価します。 面接では、スクーリングでの面談内容に加えて、高校までの学びや活動、大学入学後の学習や学生生活の展望などについて確認し、主体性をもって他者と協働的に関わりながら学ぶ姿勢を備えているのかを判断します。
	心理教育学科 子ども教育専修 保育コース	
	人間科学科	**①事前課題（60点）** 事前に出されたテーマについて、時間をかけて調べ、文章にまとめます。調べる目標を設定し必要な情報を集める力、掘り下げて考察する力、文章にまとめる力を評価します。 **②面接（40点）** 志望理由書と事前課題レポートをもとに、社会的な関心や問題意識の中身、さらに学習意欲を確かめるとともに、入学後の展望や本学科への適性、応答力などをみます。
表現学部	総合文化学科	**①事前課題と面接（100点）** 事前課題レポートでは、総合文化学科での学習を進めていく上で必要な情報収集の能力、理解力、思考力、文章表現力を評価します。 面接では、そのレポートの評価を踏まえつつ、レポートの記述内容に関する知識や思考力を確認するための質問を行います。そのほか、調査書、志望理由書、活動報告書をもとに、志望動機や学習への意欲を自分の言葉で表現できるか、主体性を持って多様な人びとととともに協働する姿勢をもっているかを確認します。 レポートの充実度と面接での応答の内容を総合的に判断して、採点を行います。
	芸術学科	**①事前課題と面接（100点）** 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。 事前課題レポートでは、アート･デザイン分野への興味、観察力、分析力、思考力、情報収集力、文章力などを評価します。 面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかをみます。
経済経営学部	経済学科	**①事前課題と面接（100点）** 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。出願時に提出された事前課題レポートでは、経済現象への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。 面接では、事前課題レポートの記述内容に関する質問を行い、皆さんの理解力、説明能力を評価します。また、調査書、志望理由書、活動報告書等をもとに、皆さんの志望理由・入学後の学習計画について確認し、経済学科がふさわしい学びの場であるかについて判断します。
	経営学科	**①事前課題と面接（100点）** 採点は、事前課題と面接を総合的に評価して行います。出願時に提出された事前課題レポートでは、企業経営や組織運営、ビジネスや情報通信技術への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。 面接では、事前課題レポートの記述内容に関する質問を行い、皆さんの理解力、説明能力を評価します。また、調査書、志望理由書、活動報告書等をもとに、皆さんの志望理由・入学後の学習計画について確認し、経営学科がふさわしい学びの場であるかについて判断します。

総合型選抜前期（事前課題方式［スクーリング形式］）

スクーリングは以下の学科・専修・コースにて実施します。
・心理教育学科　子ども教育専修
・心理教育学科　子ども教育専修　保育コース
※心理教育学科心理学専修は「事前課題方式」は実施しません。

参加登録は7月22日より右の二次元コードから行えます。

■総合型選抜前期（事前課題方式［スクーリング形式］）受験の流れ

①参加登録
・7/22(土)～8/21(月)
・Webで参加申込ができます。

→ ②スクーリング実施
・8/22(火)開催
・詳細は以下の「②スクーリング実施」参照

→ ③出願許可
・8月末
・出願が許可された方には「出願許可書」が発行されます。

→ ④出願
・9/13(水)～10/10(火)
・検定料を納入し必要書類を大学に送付します。

→ ⑤受験
・10/22(日)
・試験当日は「面接」のみとなります。

①参加登録（7月22日［土］～8月21日［月］）

・スクーリングに参加するためには、和光大学ホームページから事前に参加登録が必要です。右上の二次元コードからも登録できます。
・参加登録はスクーリング実施日の一か月前から、前日23:59までWebで受け付けています。スクーリング当日に参加を希望する場合は、入試広報室まで確認してください。
・スクーリング参加までに「エントリーシート」に必要事項を記載し、当日は持参してください。
※エントリーシートはこの学生募集要項に同封されています。

②スクーリング実施（8月22日［火］）

①集合
・10:00和光大学集合
・エントリーシートを回収します。必ず持参してください。

→ ②スクーリング授業
・10:20～11:05
・教育学・保育学に関する「スクーリング授業」に参加します。

→ ③レポート作成
・11:05～11:50
・スクーリング授業に関する「レポート」（400文字程度×2題）を書きます。

→ ④休憩
・11:50～12:50
・持参した弁当などで昼食をとることができます。

→ ⑤個人面談
・一人ずつ個人面談を行います
・志望理由や専修・コースに対する適性を確認します。

【❸レポートのねらい】
子ども教育専修・同保育コースで学んでいく上で必要となる基本的な知識、思考力、表現力を把握します。
【❺個人面談のねらい】
子ども教育専修・子ども教育専修保育コースで学ぶ意欲や、将来の目標や展望（小学校教諭・幼稚園教諭・保育士などの子どもに関わる仕事に携わること）について把握します。

・スクーリングに受講料・検定料などはかかりません（⑤出願の際には検定料が必要です）。
・スクーリング時の持ち物はエントリーシートと筆記用具（鉛筆・消しゴムなど）です。
・スクーリング授業時･レポート作成時は、筆記用具以外のものを机上に置くことはできません。
・スクーリング会場は受験生本人のみ入室可能です。

③出願許可（8月末）

スクーリングでのレポート及び個人面談を通して、子ども教育専修・子ども教育専修保育コースで学ぶ上での適性が高いと判断された方には、「出願許可書」を発行します。これは④の出願時に必要な書類となります。

④出願（9月13日［水］～10月10日［火］）

p.26～の記載に沿って、出願手続を行ってください。

⑤受験（10月22日［日］）

試験科目は「面接」のみです。

★出願許可が得られなかった場合、「総合型選抜（授業体験方式）」の受験を検討してください。p.4～を参照してください。
★スクーリング参加にあたって病気・負傷や障がいによる配慮を希望する方は、スクーリング実施日一ヶ月前までを目途に入試広報室までご相談ください。

事前課題レポート（人間科学科）課題・作成の手引き

■事前課題レポート課題（人間科学科）

次の2つの課題のうちから1 つを選び、レポートを作成すること。

●課題1
以下の①～③の設問に全て答えなさい。
①AI（人工知能）は、技術の発展に伴い、近年さまざまな場面で使われるようになってきています。AIがどのようなところで導入されているのかを調べ、具体例をいくつか紹介しなさい（1,000字程度）。
②AIの普及に関しては、歓迎する意見と、警戒する意見の両方がきかれます。具体的にどのような意見があるのかを調べ、いくつか紹介しなさい（1,000字程度）。
③AIの普及が私たちの生活に与えると思われる影響について、①、②で調べたことを考慮に入れながら、あなた自身の考えを述べなさい（1,000字程度）。

●課題2
あなたがこれまで興味を持って調べた社会的な出来事（例えば、総合的な探究の時間（総合学習の時間）に調べたこと、修学旅行の事前学習で調べたこと、その他高校の授業で関心を持ったこと、ニュースを見て関心を持ったこと、ボランティア活動を通して関心を持ったこと等）について、次の①～③の設問にすべて答えなさい。
①まず、調べたことがらにタイトルをつけ、記入欄に書き込んだ上で、調べたことがらの内容をまとめなさい（1500字程度）。
②次に、①で調べたことがらの中から、これからの社会において解決を必要とする問題を1つあるいは2つ取り出し、それがなぜ解決を必要とするのかについて説明しなさい（500字程度）。
③最後に、②であげた問題に対する解決の方法について調べ、考えたことを述べなさい（1,000字程度）。

■事前課題レポート作成の手引き（人間科学科）

◎人間科学科の総合型選抜前期（事前課題方式）は、受験生の皆さんがていねいに時間をかけて調べ、まとめ、自分の頭で考え、論じる力を中心にみて、合否を判定するものです。みなさんが重ねた努力も評価します。
　レポート作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

【必ず守ってほしいこと】

①**表紙**：学生募集要項に同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホッチキス留めしてください。課題2を選んだ人はタイトルも考え、指定された箇所に記入してください。

②**用紙**：パソコンで作成する場合にはA4の用紙を使用してください。手書きの場合には、A4の400字詰め原稿用紙を使用してください。横書き、縦書き、どちらでも可です。

③**文字数**：レポート課題の指示に従ってください。ただし、以下のものは文字数としてカウントしないので、注意してください。
・図表（グラフ等含む）内の文字
・図表のタイトル
・引用や参考資料の注記（書名・文献名・著者名・URL など）

④**文章**：レポートは、箇条書きではなく、主語と述語のある文章で書いてください。そして、内容のまとまりごとに段落分けをし、段落の最初は一字あけてください。また、句読点（「、」「。」）を適宜使用してください。

⑤**引用**：本やインターネットなどで見つけた文章を引用する場合には、当該部分を「 」に入れて、

引用元を必ず示してください。他の人が書いた文章と、自分が書いた（考えた）内容を区別しないと盗用になるので、必ず区別してください。

☆例

制野は、子どもたちは「自分たちで問いを立てたがっている」(制野 2016：177) と述べている。

※制野俊弘、2016 年『命と向きあう教室』ポプラ社、の177ページから引用した場合の例。

※ 図表（グラフ等含む）は自由に入れて（貼り付けも可）かまいません。

⑥**参考資料**: 参考にした資料は、レポートの最後に、以下の形式の通りまとめて示してください。

［本の場合］ 著者名、出版年『本のタイトル』出版社名。

［雑誌の場合］ 著者名、発行年「論文タイトル」『掲載雑誌タイトル』号（可能であればページも）

※著者名のあいうえお順で並べてください。

［インターネットの場合］ ホームページ名と記事の掲載されている URL と参照した日付を記載

※インターネットの情報を使う場合には、信頼できる情報（たとえば政府の統計、地方自治体のホームページや NGO ／ NPO の公式ホームページなど）を使うようにしてください。

☆例：制野俊弘、2016年『命と向きあう教室』ポプラ社。

和光大学ホームページ（https://www.wako.ac.jp/index.html）（2023年〇月〇日参照）

⑦**確認**：レポートを書き終えたら、必ず読み返し、誤字や脱字、日本語としておかしいところがないかどうか、確認してください。

【よりよいレポートを書くためのアドバイス】

①章・節を設ける

調べたことがらを他の人に分かりやすく伝えるためには、情報を分類・整理して、まとまりをつけて示す必要があります。文章は、内容のまとまりごとに「章」に分け、必要に応じて章を区分けして「節」を設けると読みやすくなります。

☆例：第１章 情報収集の方法

第１節 図書館の利用

第２節 インターネットの利用

第２章 情報の整理

②書きはじめる前に構成を考える

自分が調べた情報をどこで紹介したらいいのかを考えながら、配置していく作業が必要です。論理的に筋道立てて説明できるよう、作業をしてください。

③根拠を示しながら書く

レポートは、思い付きや決めつけでまとめるのではなく、根拠や裏付けを示しながら書いてください。資料やデータ、事実、例を示したり、比較をしたり、どのような場合に自分の主張が成り立つのかといったことを意識しながらまとめていくことが大切です。

また、インターネット資料のみに頼るのではなく、できるだけ本や論文も読んで書くことが望ましいです。

◎以上を参考に、頑張ってレポートを作成してください。人間科学科は皆さんの力作・傑作を楽しみに待っています。

提出にあたってはレポートを必ずコピーしておいてください。皆さん自身が書いたレポートをもとに面接をしますから、試験当日までよく読んでおくようにしてください。

事前課題レポート（総合文化学科・芸術学科）課題・作成の手引き

■事前課題レポート課題（総合文化学科）

次の３つの課題から１つを選んでレポートを作成すること（2,000 ～ 2,400字）。その際、内容にふさわしい題名を付けること。

●課題１
ひとつの作品（文学、演劇、映像、音楽など分野は問わない）を取り上げ、どのような作品なのかを述べなさい。また、その作品は現代の文化や社会においてどのような意味をもつ（または影響を与える）と考えられるか、根拠を示しながら考察を述べなさい。

●課題２
ひとつの作品（文学、演劇、映像、音楽など分野は問わない）を取り上げ、どのような作品なのかを述べなさい。また、その作品は歴史的にどのような意味をもった（または影響を与えた）のかを調べて述べなさい。

●課題３
ある地域または時代の文化（ことば、神話、生活文化、芸術、芸能などを含む）から、あなたにとって特に興味をかきたてられるものを取り上げ、それがどのような意義をもつかを述べなさい。

■事前課題レポート課題（芸術学科）

あなたが一番好きなアート・デザイン作品（絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映画、本や雑誌、広告、パッケージ、プロダクトなどを含む）の題名、作者名、制作年を挙げ、どのような表現かを記述し、あなたが優れていると感じるポイント、社会的評価または歴史的背景について考えたことや調べたことなどを1,500字程度で書きなさい（参考にした資料がある場合は、資料の題名と作者も最後に添えること）。

■事前課題レポート作成の手引き（総合文化学科・芸術学科）

◎総合文化学科・芸術学科の総合型選抜前期「事前課題方式」では、受験生の皆さんが自身の関心について、時間をかけて丁寧に調べ、自分の頭で考え、問題を取り出して、きちんと論じた「事前課題レポート」というかたちにできているかどうかに注目して合否を判定します。面接では、レポートの内容についての質問だけでなく、皆さんがレポート作成のなかでどのような努力をしたかについても質問し、評価を行います。

レポート作成する前に、そしてその途中でも、この「手引き」をよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

【文字数について】

以下の文字数で作成してください。
総合文化学科：2,000字～2,400字
芸 術 学 科：1,500字程度

以下のものは文字数としてカウントしません。
・図表（写真等含む）内の文字
・図表のタイトル
・引用や参考文献の注記
（書名、文献名、著者名、URL など）

【必ず守ってほしいこと】

①**表紙**：学生募集要項に同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホッチキス留めしてください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。

②**用紙**：パソコンで書く場合には A4の用紙に印刷してください。手書きの場合には、A4の400字詰め原稿用紙を使ってください。横書き、縦書き、どちらでも OK です。

③**文章**：主語と述語がある文を用いて文章を書いてください。一文の中で主語と述語がねじれた

りしないように、明晰な文を書くようにしましょう。そして、内容のまとまりごとに段落分けをし、段落の最初は一字あけてください。また、句読点（「、」「。」）の使用を忘れずに。

④**引用や参照**：本やインターネットなどで自分の論に必要だと思われる文章を見つけ、それを引用する場合には、引用する文章や語句を「　」でくくって、どこからどこまでが引用した表現なのかを必ず示してください。

引用元の筆者名、タイトル（書名、記事名）、出版社名、刊行年など、必要な事柄をレポート本文または末尾に明記してください（「注記」と言います）。本文中に示す場合は（　）でくくって、末尾に示す場合は箇条書きとしてください。

インターネットの記述を引用する場合にも「　」でくくるのは同様ですが、引用元のURLは長くなりがちなので、この④末尾の※（p.13実線の囲み内）を参考にして、記事名とともに（そして、閲覧した年月日も）レポート末尾に注記しましょう。URLは字数に含めません。

他の人が書いた文章やインターネットの記述などと、自分が書いた（考えた）内容をはっきり区別しないと盗用になります。

自分の撮ったものを含め、写真を挿入する場合は、引用元のURLを、撮影者が出願者本人である場合は「撮影年月日」と「本人撮影」との文言を付け加えてください（これも字数に含めません）。

QRコードを付ける場合、その参照先は出願者本人に直接かかわるものだけにしてください。

こうした引用や文献の参照法については、入学後に詳しく学び直しますが、このレポートでもしっかり注意して書いてください。

●《例1》エリック・サティは「芸術には真理というものは存在しない」（『卵のように軽やかに』ちくま学芸文庫、2014年、p.72）と述べているが、作曲家のサティが言うことなので、音楽以外にも当てはまるかは疑問だと私は思う。
●《例2》「日本標準時グループ」HPの「うるう秒の対応」（http://jjy.nict.go.jp/tsp/link/JST.html）には「2006年1月1日　8時59分59秒の直後にうるう秒が挿入され」とあって、2006年という年はいつもより1秒長かった事が分かった。

上の例で、網掛け部分は、レポートを書いた受験生の表現で、「　」内が引用した表現です。（＿＿）内の＿＿部分は、引用した文や表現の書誌またはURL（出所〈でどころ〉）です。手書きの場合はURLを書くのは大変なので、省略してかまいません。（網掛けと＿＿は例示のために付しました）
※（　）内の書誌の記述が長くなりすぎる場合には、引用した箇所に「注1」または「＊1」などの記号を付けて、レポート末尾に番号順に記してもかまいません。

⑤**確認**：レポートを書き終えたら必ず読み返しをして、誤字や脱字、日本語としておかしなところがないかどうか、確認してください。

【よりよいレポートを書くためのアドバイス】

①全体を見渡す視線を忘れずに

あなたの考えたことを分かりやすく伝えるために、内容に即して適切な形式段落を作ることが大切です。ひとつひとつの文をきちんと書くことはもちろん大切ですが、文章全体のなかでの位置づけに配慮する視線も忘れないようにしましょう。

②根拠を示すことを忘れずに

レポートには、あなた自身の考えを書いてもらいますが、「こう考えた」「こう思う」だけではなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのかということの根拠を示していく姿勢を忘れないでください。

【最後にもう一言】

レポートは感想文ではありません。

自分で調べて、自分で考えた事柄について根拠を示して論理的に構成した文章です。

事前課題レポート（経済学科）課題・作成の手引き

■事前課題レポート課題（経済学科）

人口減少に関して、その（1）概要・背景（2）問題点および（3）あなたが考える解決策について論じなさい。

■事前課題レポート作成の手引き（経済学科）

経済学科の事前課題レポートでは、経済現象への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。レポートの作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

【必ず守ってほしいこと】

①**表紙**：学生募集要項に同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホッチキス留め（左上）してください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。

②**用紙**：A4縦判400字詰の原稿用紙を使って、横書き、手書き（鉛筆・シャープペンシル使用）で作成してください。

③**文字数**：2,000字～2,400字

④**引用**：参考文献の文章をそのまま引用（直接引用）する場合には、引用部分を「　」で括り、引用部分の終わりに（　）を挿入し、（　）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。また、参考文献の文章を要約して引用（間接引用）する場合にも引用部分の終わりに（　）を挿入し、（　）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。

※例：岩間は「OPECプラスの協調減産は物価高への“負の連鎖”を引き起こした」（岩間2022、p.10）と述べている。

⑤**レポートの構成**

レポートは次の(1)～(4)の手順で作成してください。

(1) テーマの概要および背景を述べてください。

・書籍・論文・雑誌記事・新聞記事等を調べて、テーマの現状をまとめてください。また、それが問題となった経緯を述べてください。

(2) 問題の所在を明らかにしてください。

・(1)を踏まえ、テーマが解決すべき問題であると考えられる理由を考察し、それを記述してください。

(3) あなたが考える解決策を記述してください。

・(2)で記述したことに基づき、あなたが考える解決策を具体的かつ論理的に説明してください。「こう考えた」「こう思う」だけではなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのか論理的根拠を示してください。面接では、ここに示されたあなたの意見を中心に質問を行いますので、必ず自分の力で考えるようにしてください。

(4) レポートの最終ページに参考文献を記載してください。
・参考にした書籍・論文・雑誌記事・新聞記事等をすべて列挙してください。
・文献の示し方
①書籍　　著者名『書籍のタイトル』出版社名、○○年。
②論文　　著者名「論文のタイトル」『掲載雑誌名』○○巻○○号、○○年。
③雑誌記事　　著者名「記事のタイトル」『掲載雑誌名』○○巻○○号、○○年。
④新聞記事　　○○新聞「記事の見出し」○○年○○月○○日。
⑤インターネット情報　○○ホームページ（ホームページの URL）（○○年○月○日参照）

※参考文献は文字数としてカウントしませんので、注意してください。
※インターネットの情報を使う場合は、信頼できる情報（たとえば政府等の公的機関のホームページ）を参照するようにしてください。

事前課題レポート（経営学科）課題・作成の手引き

■事前課題レポート課題（経営学科）

「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」に関して、(1) 概要・背景および (2) 問題点を整理し、(3) その問題点に対してあなたが考える解決策を提示しなさい。

■事前課題レポート作成の手引き（経営学科）

経営学科の事前課題レポートでは、企業経営や組織運営、ビジネスや情報通信技術への関心、社会的な課題について調べる力、論理的に自分の考えを説明する力、そして、文章の表現力について評価します。レポートの作成にあたっては、この手引きをよく読み、以下に記された内容に注意しながら取り組んでください。

【必ず守ってほしいこと】

①**表紙**：学生募集要項に同封されている「事前課題レポート表紙」をレポート本体にホッチキス留め（左上）してください。また、自分のレポート内容にふさわしいタイトルを考え、指定箇所に記入してください。

②**用紙**：A4縦判400字詰の原稿用紙を使って、横書き、手書き（鉛筆・シャープペンシル使用）で作成してください。

③**文字数**：2,000字～2,400字

④**引用**：参考文献の文章をそのまま引用（直接引用）する場合には、引用部分を「　」で括り、引用部分の終わりに（　）を挿入し、（　）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。また、参考文献の文章を要約して引用（間接引用）する場合にも引用部分の終わりに（　）を挿入し、（　）内に著者の姓、出版年、該当ページを記載してください。

※例：梅根悟は「大学は自由な研究と学習の共同体でなければならない」（梅根1975、p.67）と述べている。

⑤**レポートの構成**

レポートは次の (1) ～ (4) の手順で作成してください。

(1) テーマの概要および背景を述べてください。

・書籍・論文・雑誌記事・新聞記事等を調べて、テーマの現状をまとめてください。また、それが問題となった経緯を述べてください。

(2) 問題の所在を明らかにしてください。

・(1) を踏まえ、テーマが解決すべき問題であると考えられる理由を考察し、それを記述してください。

(3) あなたが考える解決策を記述してください。

・(2) で記述したことに基づき、あなたが考える解決策を具体的かつ論理的に説明してください。「こう考えた」「こう思う」だけではなく、なぜそう考えたのか、どうしてそう思うのか論理的根拠を示してください。面接では、ここに示されたあなたの意見を中心に質問を行いますので、必ず自分の力で考えるようにしてください。

(4)　レポートの最終ページに参考文献を記載してください。

・参考にした書籍・論文・雑誌記事・新聞記事等をすべて列挙してください。

・文献の示し方

①書籍　　著者名『書籍のタイトル』出版社名、○○年。

②論文　　著者名「論文のタイトル」『掲載雑誌名』○○巻○○号、○○年。

③雑誌記事　著者名「記事のタイトル」『掲載雑誌名』○○巻○○号、○○年。

④新聞記事　○○新聞「記事の見出し」○○年○○月○○日。

⑤インターネット情報　○○ホームページ（ホームページの URL）（○○年○月○日参照）

※参考文献は文字数としてカウントしませんので、注意してください。

※インターネットの情報を使う場合は、信頼できる情報（たとえば政府等の公的機関のホームページ）を参照するようにしてください。

総合型選抜中期（小論文方式）で求める人物像

総合型選抜中期は、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、総合型選抜中期は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパス等に参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、現役生は所属学校の先生ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学　　部	学　　科	求　め　る　人　物　像
経済経営学部	経済学科	経済学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経済学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経済学科での学びに対して熱意をもって取り組むことができる人。
	経営学科	経営学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、履修したい講義がある、学びたい教員がいるなど、経営学科に入学を希望する明確な理由を有し、かつ、経営学科での学びに対して熱意をもって取り組むことができる人。

総合型選抜中期（小論文方式）選考方法

■試験科目・時間割・配点

学　　部	学　　科	1 時限目	2時限目
経済経営学部	経済学科 経営学科	12:40集合　※12:00より試験場入場可 13:00～14:30　①小論文（50点）	②面接（50点）

①小論文について

学　　部	学　　科	内　　容
経済経営学部	経済学科 経営学科	経済や経営に関する課題（テーマ）についての小論文。90分／800字前後を目安とします。

②面接について

・試験当日の面接は、以下の資料を参考資料として活用します。

学　　部	学　　科	面接の参考資料となるもの
経済経営学部	経済学科 経営学科	・調査書　・志望理由書　・活動報告書

上記のほか、自己アピールに用いる資料の持ち込みが可能です。映像・音の場合は再生機器も用意してください。

総合型選抜中期（小論文方式）選考基準

学　　部	学　　科	求　め　る　人　物　像
経済経営学部	経済学科 経営学科	**①小論文** 経済学や経営学を学ぶために必要な基礎的な知識、現実問題についての理解力・思考力、ならびに文章表現力を評価します。 **②面接** 志望理由・入学後の学習計画について確認し、将来の希望する進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学習の場であるか、入学後、主体性をもって多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。

学校推薦型選抜で求める人物像

学校推薦型選抜は、在籍高校などから推薦を受けた方で、本学の理念や教育システムを理解し、入学を強く希望する受験生を対象としています。そこで、学校推薦型選抜は専願制（和光大学を第一志望とし、合格の際には必ず入学すること）としています。受験生はオープンキャンパス等に参加して、和光大学と出願学科の学びについてよく研究してください。また、推薦者（所属学校の先生など）ともよく相談してください。

選抜では、基礎的な学力や自分の考えを論理的に表現し話す力に加え、学びに対する意欲や潜在能力を含めて評価します。

学部	学　　科	求　め　る　人　物　像
現代人間学部	心理教育学科［共通］	基礎的な学力があり、人間の発達や教育に対する興味・関心がある人。また、自らの経験を冷静かつ客観的に把握し、そこから独自の課題を立ち上げていく能力のある人。
	心理学専修	人間の発達や適応に関心があり、心理学の専門知識を活かし、社会で活躍したいという意欲がある人。
	子ども教育専修	子どもの発達に関心があり、小学校・幼稚園の教員免許を取得し、子どもの教育に関わろうという意欲のある人。
	保育コース	乳幼児の発達に関心があり、保育士資格や幼稚園教員免許を取得し、乳幼児の保育や教育に関わろうという意欲のある人。
	人間科学科	生命、身体文化、社会の現状がどうなっているのかについて明確な関心をもっている人。高等学校における成績や校内・校外での活動などにおいて、少なくともひとつ自信をもってアピールすることができる実績がある人。
表現学部	総合文化学科	学業成績に加えて、生徒会活動、クラブ活動、資格取得、校外活動、ボランティア活動などにおいてアピールできる実績があり、言語・神話・文学・演劇・映像・音楽・メディアなどの文化の領域に関心を持つ人。
	芸術学科	ジャンルの枠組みにとらわれない柔軟な発想力・思考力と、幅広い視野を持って美術に取り組む意欲のある人。具体的には、美術系科目で高い成績を修めた人、ないし部活動や個人制作活動を通して美術、デザイン、プランニング（編集・企画・映像・視覚芸術の歴史などを含む）に関心があり、面接時に自身のポートフォリオ等（活動記録や作品資料、詳細は p.20・22に記載の通り）を持参できる人
経済経営学部	経済学科	高等学校などにおける実績（学業成績や部活動、資格取得、ボランティア活動など）を自信をもってアピールすることができ、かつ、経済学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで経済学科での学びに対し熱意をもって取り組むことができる人。
	経営学科	高等学校などにおける実績（学業成績や部活動、資格取得、ボランティア活動など）を、自信をもってアピールすることができ、かつ、経営学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで経営学科での学びに対し熱意をもって取り組むことができる人。

学校推薦型選抜（公募制）選考方法

■試験科目・時間割・配点

学　部	学　科	1時限目	2時限目
現代人間学部	全学科	10:00　集合 10:30～12:00　①小論文（50点）	②面接(50点) 面接の集合時刻は、当日指示します。
表現学部	総合文化学科		
	芸術学科	10:00　集合 10:30～12:00　①小論文または実技（50点）	
経済経営学部	全学科	10:00　集合 10:30～12:00　①小論文（50点）	

■選考方法

①小論文／実技について

学　部	学科・専修・コース	内　容
現代人間学部	心理教育学科	【小論文】90分 / 字数は800字程度を目安とします。
	人間科学科	【小論文】90分 / 提示された短い課題について、800字程度の文章を書きます。
表現学部	総合文化学科	【小論文】90分 / 字数は800字前後を目安とします。
	芸術学科 	出願時に【小論文】【実技 [コラージュ]】【実技 [デッサン]】から選択します。 【小論文】90分 / 字数は800字前後を目安とします。 【実技 [コラージュ]】90分 / 左のような素材を用意し、画用紙（B3サイズ）の上に構成した作品を採点します。受験者は黒鉛筆（複数使用可）・消し具を持参してください。黒鉛筆、消し具以外の必要な道具・材料は大学が用意します。 【実技 [デッサン]】90分 / 画用紙（B3サイズ）の上に用意されたモチーフを描写した作品を採点します。受験者はデッサン用具 (黒鉛筆数本、消しゴム、カッターまたは鉛筆削りなど) を持参してください。カルトン（下敷き）、クリップ、画用紙は大学が用意します。
経済経営学部	全学科	【小論文】：90分 /600字程度の文章を書きます。

②面接について

・試験当日の面接は、以下の資料を参考資料として活用します。

学　部	学　科	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	全学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書**
表現学部	総合文化学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書** **・内容** 面接時に「心に残る一冊の本」あるいは「もっとも関心のある人物」のどちらかについて話してもらいます。「心に残る一冊の本」はジャンルを問いませんが、必ず現物を持参してください。「もっとも関心のある人物」は文化の領域で何らかの実績のある人物を選んでください。その人物に関する資料を持参しても構いません。
	芸術学科	**・調査書・課題作文・活動報告書・ポートフォリオ等**(※) (※)芸術学科の「ポートフォリオ等」について 以下の例から自由に選び、面接に必ず持参してください。 A) 授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録（絵や文、立体やデザイン、写真や映像、音など） B) 鑑賞作品の美術展や映画のチラシ、切り抜きコピー、メモ等 紙は A4程度のファイルにまとめると良い。映像や音の再生機器は自分で用意し5分以内で再生する。自己アピールのため、オリジナルを中心にし、模写のみにならないようにすること。
経済経営学部	全学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書**

上記のほか、自己アピールに用いる資料の持ち込みが可能です。映像・音の場合は再生機器も用意してください。

学校推薦型選抜（公募制）選考基準

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="3">学　　科</th><th>選　考　基　準</th></tr>
<tr><td rowspan="4">現代人間学部</td><td rowspan="3">心理教育学科</td><td colspan="2">心理学専修</td><td rowspan="3">①小論文
文章・図表を読み解く力や読み取った内容をまとめて書く力、人の心理・教育に対する関心の程度などをみます。

②面接
出願時に提出された課題作文の内容を参照し、本学科への志望動機、人間と文化に対する興味や関心、高校での学習や生活状況（生徒会、文化祭、ボランティア活動などを含む）についてみます。また、他者からの問いかけに対する応答力もみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="2">子ども教育専修</td></tr>
<tr><td></td><td>保育コース</td></tr>
<tr><td colspan="3">人間科学科</td><td>①小論文
指定されたキーワードからテーマを選び、その場で作成します。関心の程度と方向性、基本的な文章作成能力、論理的思考力の程度などをみます。

②面接
生命、身体文化、社会問題全般についての興味や関心と、これまでの受験生の活動について把握するとともに、自己表現力、意思疎通能力などをみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」では、評定平均値に加えて、地歴・公民・保健体育・理科などを中心として、基礎学力全般をみると同時に、出席状況（学習活動が習慣化しているかどうかを中心にみる）、課外活動などをみて判定の参考とします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表現学部</td><td colspan="3">総合文化学科</td><td>①小論文
課題に即して自らの意見をきちんと書けているか、タイトルや字数や段落構成は適切か、誤字脱字はないかなど、総合的な文章表現力をみます。

②面接
これまでの学習や生活について適切な受け答えができ、基礎的な知識にもとづいて、総合文化学科を志望する理由と入学後に学びたいことを具体的・積極的に語ることができるかをみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="3">芸術学科</td><td>①小論文または実技
小論文は、課題に即して自分の意見をきちんと書けているか、文章表現力をみます。
実技は与えられたテーマを自由に解釈し作品制作ができるかをみます。コラージュでは「発想力と構成力」、デッサンでは「観察力と表現力」を中心にみます。

②面接
面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかをみます。
調査書（またはこれに準ずるもの）の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">経済経営学部</td><td colspan="3">経済学科</td><td rowspan="2">①小論文
小論文を通じて、経済・経営にかかわる問題に対する関心の高さに加えて、経済経営学部で学習を進めていくうえで必要となる基礎的な知識、思考力および文章の表現力を評価します。

②面接
「調査書（またはこれに準ずるもの）」「活動報告書」に記載された高等学校などにおける学業・課外活動等の実績に加え、経済経営学部に入学を志望する理由について質問し、将来の進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学びの場であるか、入学後、主体性をもって多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">経営学科</td></tr>
</table>

学校推薦型選抜（指定校・和光高校内部推薦）選考方法

■試験科目・時間割・配点

学　部	学　科	試験科目	備　考
全学部	全学科	①面接（100点）	試験日当日は「①面接」のみ実施します。 大学への集合時刻は受験票および大学ホームページで指示します。

■選考方法

①面接について

・試験当日の面接は、以下の資料を参考資料として活用します。

学　部	学　科	面接の参考資料となるもの・内容
現代人間学部	全学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書**
表現学部	総合文化学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書** **・内容** 面接時に「心に残る一冊の本」あるいは「もっとも関心のある人物」のどちらかについて話してもらいます。「心に残る一冊の本」はジャンルを問いませんが、必ず現物を持参してください。「もっとも関心のある人物」は文化の領域で何らかの実績のある人物を選んでください。その人物に関する資料を持参しても構いません。
	芸術学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書　・ポートフォリオ等**(※) (※)芸術学科の「ポートフォリオ等」について 以下の例から自由に選び、面接に必ず持参してください。 A) 授業課題や自主制作、部活・課外活動の記録（絵や文、立体やデザイン、写真や映像、音など） B) 鑑賞作品の美術展や映画のチラシ、切り抜きコピー、メモ等 紙はA4程度のファイルにまとめると良い。映像や音の再生機器は自分で用意し5分以内で再生する。自己アピールのため、オリジナルを中心にし、模写のみにならないようにすること。
経済経営学部	全学科	**・調査書　・課題作文　・活動報告書**

上記のほか、自己アピールに用いる資料の持ち込みが可能です。映像・音の場合は再生機器も用意してください。

学校推薦型選抜（指定校・和光高校内部推薦）選考基準

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="3">学　　科</th><th>選　考　基　準</th></tr>
<tr><td rowspan="4">現代人間学部</td><td rowspan="3">心理教育学科</td><td colspan="2">心理学専修</td><td rowspan="3">①面接
出願時に提出された課題作文の内容を参照し、本学科への志望動機、人間と文化に対する興味や関心、高校での学習や生活状況（生徒会、文化祭、ボランティア活動などを含む）についてみます。また、他者からの問いかけに対する応答力もみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">子ども教育専修</td></tr>
<tr><td>保育コース</td></tr>
<tr><td colspan="3">人間科学科</td><td>①面接
生命、身体文化、社会問題全般についての興味や関心と、これまでの受験生の活動について把握するとともに、自己表現力、意思疎通能力などをみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」では、評定平均値に加えて、地歴・公民・保健体育・理科などを中心として、基礎学力全般をみると同時に、出席状況（学習活動が習慣化しているかどうかを中心にみる）、課外活動などをみて判定の参考とします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">表現学部</td><td colspan="3">総合文化学科</td><td>①面接
これまでの学習や生活について適切な受け答えができ、基礎的な知識にもとづいて、総合文化学科を志望する理由と入学後に学びたいことを具体的・積極的に語ることができるかをみます。「調査書（またはこれに準ずるもの）」の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="3">芸術学科</td><td>①面接
面接では、志望理由や学びたいこと、将来の希望について問い、芸術学科がふさわしい学びの場であるかを確認します。また、これまでの興味の対象や創作してきたものについて、具体的に筋道立てて説明できるかどうかをみます。
調査書（またはこれに準ずるもの）の記載内容および評定平均値を組み込んだ採点を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">経済経営学部</td><td colspan="3">経済学科</td><td rowspan="2">①面接
「調査書（またはこれに準ずるもの）」「活動報告書」に記載された高等学校などにおける学業・課外活動等の実績に加え、経済経営学部に入学を志望する理由について質問し、将来の進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学びの場であるか、入学後、主体性をもって多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">経営学科</td></tr>
</table>

出願資格

出願には「1. 基本資格」と「2. 試験別資格」の両方を満たしていることが必要です。さらに、外国人留学生は「3. 外国人留学生の日本語能力に関する条件」を満たしていることが必要です。

1. 基本資格

下記の (1) ～ (3) のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年３月高等学校卒業見込みの者。

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年３月修了見込みの者。

(3) 学校教育施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年３月31日までにこれに該当する見込みの者。

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。

③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（「高認」）に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（「旧検定」）に合格した者を含む）。

⑥学校教育法第90条２項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育に受けるにふさわしい学力があると認めた者。

⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

入学資格審査について

本学では、学校教育法施行規則の規定に基づき、和光大学入学資格審査を実施しています。

これは上記基本資格 (3) ⑦「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある」に該当すると認められるか審査するものです。本学の入学資格審査は以下の日程で行っています。

申請締切日　［総合型選抜前期］2023年 9月6日㈬（必着）
［学校推薦型選抜］2023年10月4日㈬（必着）
［総合型選抜中期］2023年10月4日㈬（必着）

詳細はホームページをご覧いただくか、入試広報室までお問い合わせください。

2. 試験別資格

■総合型選抜前期・学校推薦型選抜・総合型選抜中期共通

和光大学を第一希望とし、合格した場合必ず入学することを確約できる者。

■総合型選抜前期（事前課題方式［スクーリング形式］）

スクーリング形式に参加し、「出願許可」がおりた者（P.9参照）

■学校推薦型選抜（公募制）

学部	学科			出願資格
現代人間学部	心理教育学科	心理学専修		次のいずれかに該当し、志望する専修・コースの特色を理解したうえで、本学科への入学意欲が明確な人。 ①学業成績が優秀な人。 ②高等学校で何らかの科目で顕著な成績あるいは成果を有する人。 ③高等学校内外の活動において、特筆すべき能力や経験を有する人。
		子ども教育専修		
			保育コース	
	人間科学科			以下のいずれかに該当する人。 ①高等学校で何らかの科目で顕著な成績あるいは成果を有する人。 ②高等学校内外の活動において、特筆すべき能力や経験を有する人。
表現学部	総合文化学科			以下の要件を満たす人。 ①「国語」「外国語」「芸術」「情報」など、総合文化学科の専門教育に関連のある教科のうち、得意科目が１科目以上ある人。 ②言語、神話、文学、映像、音楽、演劇、メディアなどの文化の領域につよい学習意欲を持つ人。
	芸術学科			以下の要件を満たす人。 ①美術、デザイン、映像、出版などの分野につよい学習意欲を持つ人。 ②「国語」「外国語」「芸術」「情報」「専門教育に関する各教科」のうち、得意科目が１科目以上ある人、あるいはそれと同等の力を持つ人。
経済経営学部	経済学科			以下のいずれかの要件を満たす人。 ①学業成績が優秀な人。 ②高等学校内外の活動において特筆すべき能力や経験を有する人。 ③経済や経営の分野において強い学習意欲を持つ人。
	経営学科			

■学校推薦型選抜（指定校）

各出願学科の指定校推薦基準を満たし、和光大学から指定校とされた学校から推薦が受けられる者。

■学校推薦型選抜（和光高校内部推薦）

各出願学科の推薦基準を満たし、和光高校から推薦が受けられる者。

3. 外国人留学生の日本語能力に関する条件

外国人留学生は「１. 基本資格」および「２. 試験別資格」に加え、次の（1）～（3）のいずれかの条件を満たしていることが必要です。

（1）日本語能力試験（JLPT）のN2または２級以上を有している者。

（2）日本留学試験（EJU）「日本語（読解、聴解・聴読解の合計）」で200点以上を取得した者。
対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる日本留学試験（EJU）
総合型選抜前期	2021年11月～2023年６月
学校推薦型選抜・総合型選抜中期	2022年６月～2023年６月

（3）実用日本語検定（J.TEST）でＤ級500点以上を取得した者。
対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる実用日本語検定（J.TEST）
総合型選抜前期	2019年７月～2023年７月
学校推薦型選抜	2019年９月～2023年９月
総合型選抜中期	2019年11月～2023年９月

出願手続

1. 出願書類の提出方法

出願書類は郵便局窓口から簡易書留にて郵送してください。

ただし、出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出ができます。（窓口提出の場合に限り、同時に検定料を入金することが可能です。釣り銭のないようにご準備ください。）

2. 受験時の配慮希望について

病気・負傷や障がいのために受験の際に配慮を必要とする者には、その種類、程度に応じて、試験時間、問題用紙、解答用紙、諸注意の伝達、試験場などについて配慮を行っています。配慮を希望する場合には、各選抜の出願締切日の１か月前までを目途に、出願する前に入試広報室に連絡するとともに、出願時に「受験時の配慮希望申込書」（本学指定用紙）を提出してください。配慮内容は、「申込書」の受理後、本学で検討を行い、最終的に決定します。

また、修学上（入学後の大学生活等）の配慮についても、オープンキャンパスのほか随時相談を受け付けていますので、あらかじめ疑問点や確認したいことなどがあればお問い合わせください。

3. 併願について

試験名		学科	併願について
総合型選抜前期	授業体験方式 事前課題方式	全学科・専修・コース	併願はできません。 授業体験方式・事前課題方式を同時に受験することもできません。
学校推薦型選抜	公募制・指定校 和光高校内部推薦	全学科・専修・コース	併願はできません。
総合型選抜中期	小論文方式	経済学科・経営学科	併願はできません。

4. 入学検定料

(1) 入学検定料

試験名	検定料
総合型選抜前期	35,000円
学校推薦型選抜	
総合型選抜中期	

※一度納入された入学検定料については、(3) の場合を除き、いかなる事情があっても返還できません。

※検定料のほかにサービス利用料が必要です。支払情報登録時に確認してください。

(2) 納入方法

P.28～29を参照してください。

検定料の支払が完了したら、入学願書の所定の位置に「支払方法」「支払日」を記入してください。

※和光高校内部推薦の検定料支払については高校からの指示に従ってください。

(3) 入学検定料の返還

入学検定料を二重に払い込むなど誤って過剰に納入した場合に限り、入学検定料を返還します。返還についてのご不明点は、入試広報室へお問い合わせください。

●返還請求方法

1. 本学公式サイトから「検定料等返還請求書」をダウンロードし、A4サイズの用紙に印刷した上で、必要事項を漏れなく記入してください。
2. 期限内に以下の郵送先へ、必ず「簡易書留」にて郵送してください。封筒の色やサイズに指定はありません。

【郵 送 先】〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1
和光大学 入試広報室
【提出期限】入学手続期限（p.1参照）必着

●注意事項

- 返還は、書類到着後に出願および入学検定料納入の状況を改めて確認してから行います。請求から返還まで１～２カ月程度要しますので、あらかじめご了承ください。
- ご指定口座への振込をもって返還完了となります。別途連絡は行いません。
- 提出期限を過ぎての請求には一切応じられません。

5. 出願についての注意

- 出願に際して提出された書類、記載事項に不正が認められた場合は、合格や入学を取り消すことがあります。
- 受理した出願書類は一切返還できません。
- 出願後の志望学部・学科の変更は一切認めません。
- 入学検定料を検定料支払期間内に入金しても、出願書類が期日までに到着しない場合は受け付けできません。
- 本学が定める出願資格について不明な点があるときは、出願前に和光大学入試広報室に確認してください。出願後に出願資格がないことが判明しても、検定料は返還できません。

2024年度
和光大学

入学検定料支払い方法

STEP 1 ガイダンスへアクセス

STEP 2 入試種別の選択・受験者情報の入力

クレジットカード・ネットバンキングの場合

STEP 3 検定料の支払い方法の選択

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、
支払い方法を選択します。

STEP 4 検定料の支払い

選択した決済代行業者の専用サイトで、画面表示に従って検定料を支払います。

ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国 1,000 行以上対応。
ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。

クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、
Diners Clubのマークのあるクレジットカードで支払い
できます。

入学願書に必要事項を記入の上、大学へ郵送

入学願書 検定料欄に支払い方法・支払い日を記入の上、他の出願書類とともに大学へ郵送してください。詳細は学生募集要項「出願書類」ページを参照してください。

検定料支払いに関する
お問い合わせ先

和光大学 入試広報室 ☎044-988-1434
【受付時間】(月～土) 9:30～16:30

サービス利用料について

※検定料のほかに、サービス利用料が必要です。支払い情報登録時にご確認ください。
※検定料支払い申込みを複数回行う場合、サービス利用料はそれぞれ必要となります。

https://www.guide.52school.com/guidance/pay-wako/
大学の Web サイトからもアクセスできます。

画面に従って必要な情報を入力してください。

コンビニ・銀行ATM(ペイジー)の場合

STEP 3 検定料の支払い方法の選択

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

STEP 4 検定料の支払い情報の取得

コンビニ／銀行ATM(ペイジー)でのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。

コンビニ コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

銀行ATM(ペイジー) 画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。

STEP 5 検定料の支払い情報の記録

STEP 4 にて表示されたお支払い情報を記録します。 ※支払いの際に必ず必要な情報です。メモをとる・印刷する・スクリーンショットを保存するなどして必ず記録してください。

STEP 6 検定料の支払い

STEP 5 で記録したお支払い情報を持参し、下記いずれかのコンビニ(レジ、設置端末)・銀行ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取り、大切に保管してください。

コンビニ					銀行ATM(ペイジー)
セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	セイコーマート	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	Pay-easy 利用銀行ATM
店頭レジ	店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	ペイジー
インターネット代金支払い	オンライン決済	インターネット支払	各種番号をお持ちの方	代金支払い	税金・料金払い込み
お支払いに必要な情報	お支払いに必要な情報	お支払いに必要な情報	お支払いに必要な情報	お支払いに必要な情報	お支払いに必要な情報
振込票番号	お客様番号	オンライン決済番号	・お支払い受付番号 ・電話番号	・収納番号の左5桁「20020」 ・収納番号の右 12 桁	・収納機関番号「58171」 ・お客様番号 ・確認番号

最新のお支払い方法の情報は右記をご確認ください。 コンビニ▸ 銀行ATM▸

※銀行ATMを利用する際、現金で 10 万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用する場合は現金で 30 万円までの支払いとなります。

＊ 3月31日時点の情報です。最新の情報は大学のガイダンスページを必ずご確認ください。

入学願書に必要事項を記入の上、大学へ郵送

入学願書 検定料欄に支払い方法・支払い日を記入の上、他の出願書類とともに大学へ郵送してください。詳細は学生募集要項「出願書類」ページを参照してください。

出願書類

1. 基本の提出書類

- 出願書類の不足あるいは内容に不備があった場合は受け付けません。不明点は事前に入試広報室まで問い合わせてください。
- 本学指定用紙は、すべて同封されています。
- 書類は事前課題レポートをのぞきすべて黒ボールペンで記入してください（消せるボールペンは不可）。誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、わかりやすく記入し直してください。
- 提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。必ずしも証明書など発行者による訳文である必要はありません。
- 外国人留学生の場合はP.32の書類も提出してください。

○：提出必須書類　△：条件にあてはまる場合に提出する書類

No.	書類名	総合型選抜前期		総合型選抜中期	学校推薦型選抜
		授業体験方式	事前課題方式	小論文方式	共通
①	**入学願書（志願票・受験票・写真票）《本学指定用紙》** ・志願票・受験票・写真票は切り離さずに送付してください。 ・受験票は大学にて願書受理後、出願者に送付します。 ・写真票には写真（縦 4 cm ×横 3 cm、カラー、上半身、正面、脱帽、無背景）を貼り付けてください。	○			
②	**調査書（厳封）またはこれに準ずるもの（1通）** ・次ページの別表を参照して提出してください。	○			
③	**活動報告書《本学指定用紙》** ・自筆で作成してください。 ・資格･検定等について記載した場合は、資格取得証明書（A4用紙にコピー）を添付してください。	○			
④	**入学手続書類送付用シール《本学指定用紙》** ・志望学科、郵便番号、住所、氏名を黒ボールペンではっきり記入してください。	○			
⑤	**受験生アンケート**	（任意提出）			
⑥	**志望理由書《本学指定用紙》** ・自筆で作成してください。	○	○	○	—
⑦	**【総合型選抜前期（事前課題方式［事前課題レポート形式］）で受験する場合】** **事前課題レポート** ・p.7「選考方法」を参照してレポートを作成してください。	—	△	—	—
⑧	**【総合型選抜前期（事前課題方式［スクーリング形式］）で受験する場合】** **出願許可書**	—	△	—	—
⑨	**推薦書《本学指定用紙》** ・次ページの別表を参照し、推薦者へ記入、押印を依頼してください。	—	—	—	○
⑩	**課題作文《本学指定用紙》** ・次ページの別表を参照し、黒ボールペンで記入してください。	—	—	—	○
⑪	**【病気・負傷や障がいによる配慮を希望する者のみ】** **受験時の配慮希望申込書** ・p.26を参照してください。	△			

②別表（調査書またはこれに準ずるもの）

出願者の区分	提出する書類	備　　考
高等学校等卒業（見込み）者	調査書（厳封）※	2024年３月卒業見込み者については、第３学年次の１学期または前期までの成績が記載されたもの。 ※出願時点で、１学期または前期までの成績が記載された調査書が発行されない場合は、入試広報室までご連絡ください。
外国の高等学校等の卒業者	出身学校の次の書類すべて ❶卒業証明書 ❷成績証明書	❶❷とも原本を提出してください。
高認合格者または合格見込み者 旧検定合格者	次のいずれか ❶高認合格成績証明書 ❷高認合格見込成績証明書 ❸旧検定合格成績証明書	学校推薦型選抜に出願する場合にのみ、免除科目についての高校等の成績証明書を添付してください。

※指導要録の保存期間が経過した場合及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

⑨別表（推薦書）

推薦者へ記入・押印を依頼してください。推薦者となれる方は以下の通りです。

出願者の区分	推　　薦　　者					
	出身学校の学校長	出身学校のクラスまたはクラブ等の担当教諭	（出身学校が通信制の場合）通学施設の長	予備校等の長または講師	職場関係者等本人をよく知っている者	日本語教育施設の長または教師
高等学校等卒業者 高等学校等卒業見込み者	○	○※	○	—	—	—
自宅研修生・予備校生	○	○	○	○	—	—
社会人	○	○	○	—	○	—
高認合格者、高認合格見込み者、旧検定合格者	○	○	○	○	○	—
外国人留学生	○	○	○	—	○	○

※指定校推薦の場合は出身学校の学校長（通信制の場合は通学施設の長を含む）からの推薦に限ります。

⑩別表（課題作文）

学部	学　　科	タイトル	資料の添付について
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修	「私の経験と課題」	新聞や雑誌などに掲載された本人の文章等（コピー）を添付することができます。なお、提出された文章等は返却しませんのでご注意ください。
	心理教育学科 子ども教育専修		
	心理教育学科 子ども教育専修 保育コース		
	人間科学科	「私が読んで考えさせられた一冊の本」	
表現学部	総合文化学科	「これまでの私と、これからの私」	
	芸術学科	「私のプロフィール」	
経済経営学部	経済学科	「私の目標と和光大学で取り組みたいこと」	
	経営学科		

※各学科で指定されているタイトルを指定様式の「課題作文タイトル」欄に記入すること。

2. 外国人留学生用提出書類

- 外国人留学生の場合は下記書類も提出してください。
- 下記提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。必ずしも証明書など発行者による訳文である必要はありません。

○：提出必須書類　△：条件にあてはまる場合に提出する書類

No.	書　類　名	総合型選抜前期 共通	総合型選抜中期 小論文方式	学校推薦型選抜 共通
⑪	**留学生用履歴書《本学指定用紙》**	○		
⑫	**最終所属学校（日本語学校等）の成績証明書** ・直近に所属した日本国内の専門学校・日本語学校等の成績証明書で、出席状況のわかるもの。	○		
⑬	**日本語能力に関する証明書** 以下の❶～❸のいずれかを提出してください。 ❶日本語能力試験（JLPT）「認定結果および成績に関する証明書」（N2または２級以上）の正本。 （ハガキ大の「日本語能力試験　合否結果通知書」「日本語能力認定書」は受付できませんので提出しないでください） ❷日本留学試験（EJU）で、「日本語（読解、聴解・聴読解の合計得点）」で200点以上を取得した受験回の下記証明書などのいずれか。対象となる実施回はP.25参照。 ⑴自分で印刷した「成績確認書」 ⑵「日本留学試験成績に関する証明書」の正本 ⑶「成績通知書」のコピー（正本を提出しないでください） ❸実用日本語検定（J.TEST）の成績表のコピー（正本を提出しないでください）でD級500点以上を取得した受験回のもの。対象となる実施回はP.25参照。	○		
⑭	**在留資格の証明** ［日本国内在住者］ **住民票の写し（正本）** ・出願受付日より３ヶ月以内に発行されたもの。 ・マイナンバーが記載されていないもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。 ・「在留期間」を更新中のために記載されている「在留期限」が最新でない場合には、在留カード（両面）のコピーを添付すること。 ［日本国外在住者］ ・査証のコピー	○		
⑮	**【日本国外在住者からの出願の場合のみ】** **保証人となるものの身分証明書** ・住民証明等、本人が確認できる公的な証明書の正本を提出してください。	△		
⑯	**【日本国外在住者からの出願の場合のみ】** **財政保証書** ・在日中の学費、生活費を保証する証明書類として「金融機関の預金残高証明書」「公的な収入証明書」等を提出してください。	△		

受験時の注意事項

○受験票の表面に記載された集合時刻に遅れないようにしてください。「面接」以外の科目では、試験開始から15分以上遅刻した場合は受験資格を失います。
○交通機関の遅れ等によって試験に間に合わないような場合は、入試広報室〔044-988-1434〕まで連絡してください。
○「面接」以外の試験時に机上におけるものは、受験票、筆記用具（鉛筆・シャープペンシル・消しゴムなど）のみです。「実技」受験者は各試験の「選考方法（P.5、20）」のいずれかを参照してください。
○その他、受験票に記載された注意事項をよく読んでおいてください。

合格発表・入学手続

1. 合格発表

合格発表日の13時より、インターネット（パソコン・スマートフォン等からの閲覧）により合否を確認することができます。詳しい操作方法等は以下の 3.オンライン合否照会システムの利用方法をご覧ください。

なお､電話･電子メール等による合否にかかわる大学への直接のお問い合わせには応じられません。

2. 入学手続

合格者には、合格発表日に合格通知と入学手続に必要な書類を速達で発送します。合格したにもかかわらず、合格発表日の翌日から３日以内に届かない場合は、最寄りの郵便局に連絡すると同時に、入試広報室までお問い合わせください。

入学手続期限は p.1に記載されたとおりです。期限までに学生納付金（P.34参照）を納入し、手続書類を送付する必要がありますのでご注意ください。

3. オンライン合否照会システムの利用方法

(1) 利用方法

本学ホームページから https://www.wako.ac.jp/nyushi/

①上記ページにアクセスし、合否照会のリンクをクリックしてください。

②表示される画面に従って、操作を進めてください。

③オンライン合否照会システム操作には、次の番号等が必要になります。

- 受験番号（６桁）
- 誕生月日（４桁）

(2) 備　考

- このシステムによる照会結果は「合格通知」そのものではありません。合格者へは当日、「合格通知書」が速達で発送されますので、その通知によってご確認ください。

学生納付金等

1. 学生納付金

各入試の入学手続期限までに学生納付金（入学手続時納入額）を納入してください。

学　科	入学手続時納入額（前期分学費）						9月納入額（後期分学費）				初年次納入金額合計
	入学金	前期分授業料	前期分施設設備資金	実験実習費	保育士養成課程申請料	合　計	後期分授業料	後期分施設設備資金	実験実習費	合　計	
心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修	250,000円	450,000円	75,000円	―	―	775,000円	450,000円	75,000円	―	525,000円	1,300,000円
心理教育学科 子ども教育専修 保育コース				40,000円	30,000円	845,000円			―	525,000円	1.370,000円
人間科学科				―	―	775,000円			―	525,000円	1,300,000円
総合文化学科				―	―	775,000円			―	525,000円	1,300,000円
芸術学科				25,000円	―	800,000円			25,000円	550,000円	1,350,000円
経済学科				―	―	775,000円			―	525,000円	1,300,000円
経営学科				―	―	775,000円			―	525,000円	1,300,000円

㈱入学金および心理教育学科子ども教育専修保育コースの実験実習費と課程申請料は入学手続時のみ納入。授業料・施設設備資金・芸術学科の実験実習費は半期（半年）ごとに納入。
※教職課程の受講申請料は入学後、別途納入が必要です。
詳細については、経財係〔044-989-7485〕までお問い合わせください。

いったん納入された学生納付金は返還できません。ただし、事情により入学を辞退する者は、その旨を入試広報室に申し出て、2024年３月30日㈯15時までに返還手続を完了した場合、入学金以外の学生納付金を返還します。

2. 高等教育の修学支援新制度

経済的な理由により修学が困難な方を対象に、授業料・入学金の免除または減額と給付型奨学金の支給を行うことで、意欲ある学生の皆さんの「学び」を支援する制度です。

総合型選抜前期および学校推薦型選抜の合格者で、入学前に本制度の予約採用者として申請した方については、所定の手続きを経ることで、授業料等の納入時期が入学後まで猶予されます。手続き方法等は追って和光大学ホームページにてお知らせいたします。

ホームページ　https://www.wako.ac.jp/nyushi/

詳細については、入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

3. 私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生を対象に、審査の上授業料の一部を免除する制度です。希望者は入学後申請してください。

- **授業料減免額**　年額　150,000円（2023年度実績）
- **募 集 期 間**　４月
- **申請条件**（すべての条件を満たす者）
  ①在留資格が「留学」である者
  ②所定の成績・収入基準を満たす者
  ③その他減免規程の基準を満たす者

詳細については学生支援室〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

輝け！未来の和光ルビー　和光大学給付奨学金 【入学前採用】

本学に入学したいという強い意志を持った方を応援する制度です。１年次の授業料が半額になります。申請者には書類審査のうえ入学前に採否を通知します。

給 付 額：450,000円上限（後期分授業料）
対 象 者：入学予定者（入試への出願中でも申請可能）※ただし外国人留学生は除く
採用人数：30名以内
選考方法：書類審査
申請方法：申請期間内に下記提出先まで必要書類を簡易書留で郵送。
申請期間：2024年１月上旬～２月下旬（予定）
選考基準：次の学力基準および家計基準を満たすもの
【学力基準】：高校３年２学期または前期までの評定平均が3.5以上
※高認（大検）合格者の学力基準については別途お問い合わせください。
【家計基準】：日本学生支援機構第一種奨学金家計基準に準ずる。
申請書類：和光大学ホームページにて募集要項および申請書類一式をダウンロードしてください。
※募集要項および申請書類一式は11月下旬からホームページに掲載します。
必ず、募集要項にて申請についての詳細を確認してください。
ホームページ　https://www.wako.ac.jp/nyushi/
提 出 先：〒195-8585　東京都町田市金井ヶ丘5-1-1
和光大学　学生支援室　和光大学給付奨学金【入学前採用】宛

※特待生試験に合格した場合は、本奨学金の対象外となります。
※入学後、学生支援室窓口にて所定の手続を行うことにより、正式決定となります。
※高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金・大学授業料減免）との併願・併用は不可です。

詳細については、学生支援室〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

入学前プログラム

和光大学では総合型選抜前期・総合型選抜中期・学校推薦型選抜で入学する方への導入教育として「入学前プログラム」を実施しています。

入学予定の方々が、大学、和光大学での学びについての理解を深めることによって、現在の所属学校などでの勉学の重要性を再認識し、社会や学問分野への興味関心を喚起することが目的です。

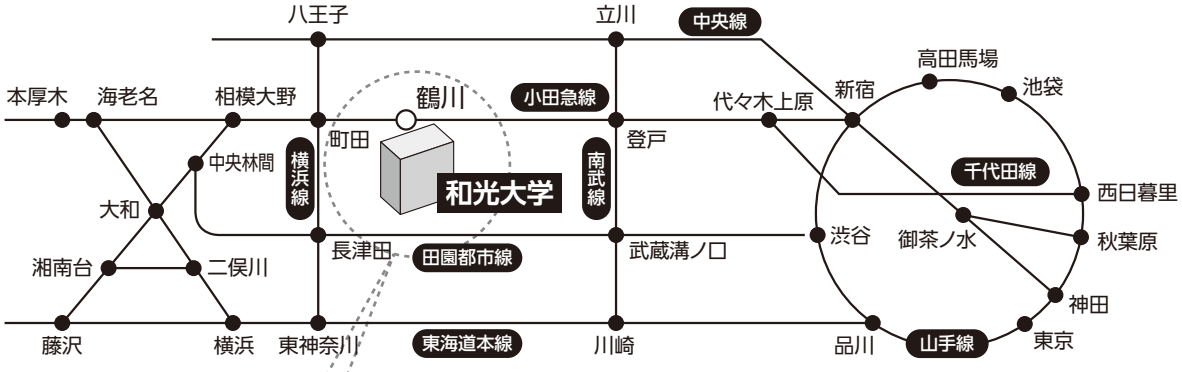
プログラムは各学科ごとの特徴を生かした内容、方式をとっています。

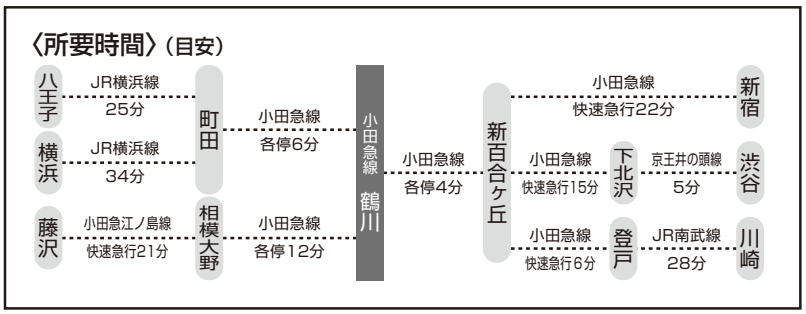
試験場

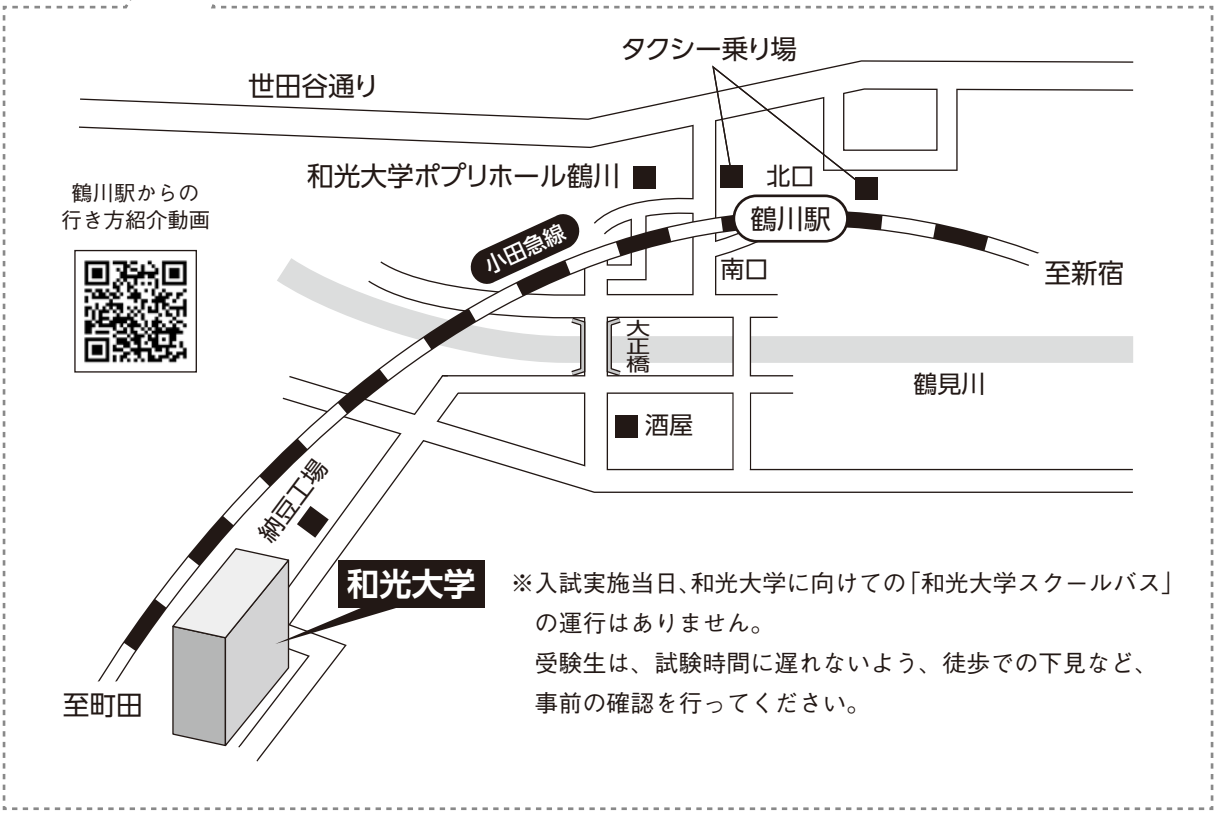
試験場：和光大学（小田急線 / 鶴川駅下車 徒歩 15 分）

※鶴川駅から和光大学方面行きの路線バス運行はありませんのでご注意ください。

※「和光学園」行きの路線バスは和光大学には行きません（和光中学・高校行きです）。
乗車しないようご注意ください。







※入試実施当日、和光大学に向けての「和光大学スクールバス」の運行はありません。
受験生は、試験時間に遅れないよう、徒歩での下見など、事前の確認を行ってください。

出願書類（指定用紙）

以下の書類が同封されています。

出　願　書　類	数量
入学願書（志願票・写真票・受験票）	1
総合型選抜前期・中期用　志望理由書	1
総合型選抜前期（事前課題方式）用　事前課題レポート表紙	1
学校推薦型選抜用　課題作文用紙	1
学校推薦型選抜用　推薦書	1
出願用封筒	1
活動報告書	1
スクーリングエントリーシート	1
【受験時の配慮希望者用】受験時の配慮希望申込書	1
【外国人留学生用】留学生用履歴書	1
受験生アンケート	1
入学手続書類送付用シール	1

困った時の問い合わせ先

●出願書類の書き方などの質問がある時

●受験票を紛失した時

入試広報室に問い合わせてください。

入試広報室〔044-988-1434〕

●受験票が届かない時

試験日5～6日前頃に郵便で受験票が届きます。試験前日になっても届かない時は必ず問い合わせてください。

①まず、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

②同時に、入試広報室に連絡してください。

入試広報室〔044-988-1434〕

●入学手続書類が届かない時

合格発表の翌日から３日以内に届かない時は必ず問い合わせてください。

①まず、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

②同時に、入試広報室に連絡してください。

入試広報室〔044-988-1434〕

なお、入学手続書類の不着および遅配を理由とする入学手続期限の延期はできませんので、必ず間に合うように問い合わせてください。

和光大学　入試広報室
月～土　9:30～16:30
〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1
TEL 044-988-1434　FAX 044-989-2241
https://www.wako.ac.jp/
go@wako.ac.jp